

各 位

会 社 名 株式会社ガーラ
代表者名 代表取締役グループ CEO キム ヒョンス
(コード：4777、スタンダード市場)
問合せ先 取締役 CFO 小笠原 一郎
(TEL. 03-6822-6669)

**連結決算における特別損失（減損損失）、特別利益（持分変動利益）、
営業外収益（為替差益）及び法人税等調整額の計上に関するお知らせ**

当社は、2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）（2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）の連結決算において、特別損失（減損損失）、特別利益（持分変動利益）、営業外収益（為替差益）及び法人税等調整額を計上いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について（減損損失）

- ① 対象子会社：株式会社ツリーフル（日本） Treeful Cambodia Co., Ltd.（カンボジア）
- ② 特別損失計上の理由：
当社連結子会社であった株式会社ツリーフルおよびその子会社である Treeful Cambodia Co., Ltd. が営むツリーハウス事業用資産について、前連結会計年度において将来の収益性を検討した結果、帳簿価額の全額について減損損失を計上しております。
当連結会計年度においても、同事業を取り巻く環境および収益性の見通しに大きな変化はなく、減損の兆候が継続しているものと判断いたしました。このため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当期中に新たに取得・計上された当該事業に係る固定資産について回収可能性を慎重に検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を計上することといたしました。
なお、両社は、株式会社ツリーフルが実施した株主割当増資に係る新株引受権を当社が行使しなかったことにより当社が支配を喪失したため、みなし除外日である 2026 年 4 月末をもって連結の範囲から除外しております（2026 年 4 月 30 日および同年 5 月 25 日公表）。
- ③ 計上額及び対象資産：
 - ・減損損失計上額：23,581 千円（2026 年 5 月 15 日公表の第 1 四半期における計上額 19,685 千円を含む）
（内訳：株式会社ツリーフル 22,102 千円、Treeful Cambodia Co., Ltd. 1,479 千円）
 - ・対象資産：建物及び構築物、工具、器具及び備品、建設仮勘定 等（上記資産の連結上の簿価が回収可能価額を下回ったことによる）

2. 特別利益の計上について（持分変動利益）

株式会社ツリーフルが実施した株主割当増資に係る新株引受権を当社が行使しなかったことにより、当社の議決権比率は 24.41%から 15.55%に低下し、同社及び Treeful Cambodia Co., Ltd. に対する支配を喪失したため、みなし除外日である 2026 年 4 月末をもって両社を連結の範囲から除外しております。これに伴い、当該増資に伴う持分変動利益 121,321 千円を特別利益に計上いたしました。なお、残余の連結除外に係る差額 125,696 千円は利益剰余金の増加として処理しております。

3. 営業外収益の計上について(為替差益)

昨今の為替相場の変動により、為替差益 57,122 千円を計上いたしました。

4. 法人税等調整額の計上について

2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）の連結決算における税効果会計の適用に伴い、課税所得の発生による繰越欠損金の使用に伴う繰延税金資産の取崩し等により、法人税等調整額 79,993 千円（費用）を計上いたしました。

5. 通期連結業績に与える影響について

本件につきましては、本日発表いたしました「2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上